

《履修上の留意事項》初級韓国語の学習目標及び学習内容をよく読んで、履修するようにする。

《担当者名》韓 然善（非）

【概 要】

韓国語の基礎的な文字の仕組みを理解し、発音、文構造、簡単な会話を習う講座である。

【学修目標】

- 1) 韓国固有の文字ハングルを学び、正確に発音することを目標とする。
- 2) 挨拶、自己紹介、趣味など、日常生活でよく使われる表現を習得する。
- 3) 写真、映像資料（映画・ドラマ）・音声資料などのコンテンツを活用し、韓国文化について学ぶ。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	韓国語の歴史、ハングルの仕組み	韓 然善
2	第1課 文字と発音（1）	基本母音	韓 然善
3	第1課 文字と発音（2）	基本子音	韓 然善
4	第1課 文字と発音（3）	パッチム（鼻音、流音）	韓 然善
5	第2課 文字と発音（4）	基本子音	韓 然善
6	第2課 文字と発音（5）	合成母音	韓 然善
7	第2課 文字と発音（6）	発音の規則（連音化、有声音化）	韓 然善
8	第3課 文字と発音（7）	激音、濃音	韓 然善
9	第3課 文字と発音（8）	パッチム（閉鎖音）	韓 然善
10	第3課 文字と発音（9）	仮名のハングル表記、第1～3課のおさらい	韓 然善
11	第4課 韓国人です（1）	丁寧表現（ハムニダ体）、助詞「は」	韓 然善
12	第4課 韓国人です（2）	自己紹介	韓 然善
13	第5課 韓国語は専攻ではありません（1）	丁寧表現（ヘヨ体）、助詞「が」	韓 然善
14	第5課 韓国語は専攻ではありません（2）	否定表現	韓 然善
15	全体まとめ	第4～5課のおさらい、全体のまとめ	韓 然善

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

課題30%、小テスト20%、定期試験50%

【教科書】

李潤玉・酒勾康裕他著『四訂版・韓国語の世界へ(入門編)』朝日出版社、2024年

【参考書】

その都度プリントを配付する。

【備考】

- ・Google Classroom を利用して学習課題や参考資料を提示する。
- ・Google Formを活用し、学生の理解度を把握する。

【学修の準備】

- ・教科書の該当ページや補充ウェブ教材を読んでおくこと。（予習120分）
- ・授業終了後に指定したワークシートを作成すること。（復習120分）

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

(DP5) 多様な文化や価値観を尊重し、地域的・国際的な視野で活躍できる能力を身につけている。

(DP1) 生命の尊重を基盤とした豊かな人間性、幅広い教養、高い倫理観を身につけている。

(DP4) 臨床検査のスペシャリストとして、進歩や変化に常に関心を持ち、生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

【留意事項】

書く練習や発音練習を重点的に行うので、授業には積極的に参加する。